

平成26年度

事業実績報告書

社会福祉法人 嘉手納町社会福祉協議会

平成26年度 事業実績報告書

平成26年度においては、これまで培われてきた住民相互の支え合いの活動を軸として、多様な福祉の担い手と連携・協働することで支え合いのある共生社会をつくりあげていくための指針を示す、「地域福祉計画（行政計画）」と「地域福祉活動計画（行動計画）」を行政と一体的に策定しました。

そして上記計画を推進するための基礎組織ともなる、支え合いのある地域づくりへの取組として平成25年度よりスタートした、南区地域見守り隊（小地域福祉活動）への支援を継続して行う中、着実に成果を出しつつあります。

さらには民生委員児童委員協議会や地域のボランティアとの連携強化を図りつつ、今後さらに地域力を高めるための手法として、コミュニティソーシャルワーク事業の平成27年度からの予算を確保することができました。

以下、平成26年度における事業実績を報告します。

I. 法人運営部門

会務の円滑なる運営並びに効率よく事業執行・経営ができるよう、理事・評議員会を開催した。

1. 会務の運営並びに連絡調整

(1) 理事会の開催 【出席：(出席者数/定数)】

- ・ 第1回 日時 平成26年5月27日（火） 午後2時00分
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 9名/10名（内、3名表面議決）・監事2名
議案 第1号 平成25年度事業実績報告について
第2号 平成25年度一般会計資金収支決算及び特別会計資金収支決算について
第3号 評議員の選任について

- ・ 第2回 日時 平成26年9月30日（火） 午後2時00分
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 10名/10名
議案 第1号 任期満了に伴う評議員の選任について

- ・ 第3回 日時 平成26年11月27日（木） 午後2時00分

場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 9名/10名・監事2名
議案 第1号 任期満了に伴う正副会長の選任について

- ・第4回 日時 平成26年3月30日(木) 午後3時
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 10名/10名・監事2名
議案 第1号 平成26年度一般会計及び特別会計補正予算(案)について
議案 第2号 新会計基準移行に伴う経理規程の全部改正について
議案 第3号 平成27年度事業計画(案)について
議案 第4号 平成27年度嘉手納町社会福祉協議会予算(案)について
議案 第5号 嘉手納町社会福祉協議会賃金職員管理規程の一部変更について

(2) 評議員会の開催 【出席:(出席者数/定数)】

- ・第1回 日時 平成26年5月29日(木) 午後2時00分
場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
出席 17名/21名・監事1名
議案 第1号 平成25年度事業実績報告について
第2号 平成25年度一般会計資金収支決算及び特別会計資金収支決算について
第3号 理事の選任について
- ・第2回 日時 平成26年11月20日(木) 午前10時
場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
出席 17名/21名
議案 第1号 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
- ・第3回 日時 平成27年3月31日(火) 午前10時
場所 嘉手納町総合福祉センター4階忠会議室
出席 15名/21名
議案 第1号 平成26年度一般会計及び特別会計補正予算(案)について
議案 第2号 新会計基準移行に伴う経理規程の全部改正について
議案 第3号 平成27年度事業計画(案)について
議案 第4号 平成27年度嘉手納町社会福祉協議会予算(案)について
議案 第5号 嘉手納町社会福祉協議会賃金職員管理規程の一部改正について

(3) 法人監事監査

日時 平成26年5月20日(火)

場所 総合福祉センター4階遊戯室

(4) 町補助金交付団体監査

日時 平成26年7月10日(木)

場所 総合福祉センター4階遊戯室

2. 役職員研修

役職員の資質向上を図る為、職員研修の実施、各種研修会への派遣、また中部地区社会福祉協議会連絡協議会の各部会等へ職員を派遣し、職員の資質向上を図った。

- (1) 各種研修会への派遣
- (2) 中部地区社会福祉協議会連絡協議会への参加
(会長・局長部会、福祉推進部会、庶務部会、ボランティア部会)
- (3) 中部地区老人クラブ担当者研究会への参加
- (4) 職員研修

◇平成26年7月17日(木): CSW 事業視察研修

視察先: 浦添市社会福祉協議会

3. 会員制度の強化と自主財源の確保

社協の自主財源確保のため、戸別会員・賛助会員・特別会員を募集し、町民の協力により次の実績を上げた。

平成26年度実績 2,070,500円(前年比△2,000円)

◇戸別会員 (3,155件・1,577,500円)(前年比△12,000円)

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
世帯数(件)	658	490	346	370	435	856
前年比(件)	△2	1	39	△2	△48	△12
金額(円)	329,000	245,000	173,000	185,000	217,500	428,000
前年比(円)	△1,000	500	19,500	△1,000	△24,000	△6,000

◇賛助会員 (74件〔108口〕・108,000円)(前年同額)

◇特別会員 (46件〔74口〕・385,000円)(前年比△10,000円)

4. 総合福祉センターの運営管理

町内福祉団体・町各種検診・事業を中心に、町民の福祉向上と健康増進を推進するため、効果的・効率的な運営を実施した。

◇総合福祉センターの利用状況

	年間	月平均
利用回数(回)	1,910	159
利用者数(名)	28,432	2,369

◇総合福祉センター利用アンケート調査の実施

5. 相談援助実習生の受入れ

地域社会が求める社会福祉士の人材育成へと貢献すべく、公的責任も帯びている社

会福祉協議会として県内学校の21日間（180時間）の実習受入を行う。

実習生：沖縄大学2名・琉球リハビリテーション学院1名

Ⅱ. 地域福祉活動推進部門

住民参加や協働による福祉活動の支援など、地域福祉推進の為の体制強化と事業の推進を図った。

1. 福祉でまちづくり機能

(1) 小地域福祉活動推進事業

平成25年度から南区をモデル地区に指定し嘉手納町における小地域福祉活動の新たな展開を始めているが平成26年度においても継続した取組みを行い、南区における小地域福祉活動の基盤づくり、さらには嘉手納町全域での取組みへと拡大していくためのノウハウの蓄積を行った。

(2) 各種社会福祉関係諸団体支援事業

福祉団体への助成や活動への支援を行い、団体の基盤強化と自主運営を支援した。

（共同募金の配分金より一部助成）

◇福祉団体

・嘉手納町老人クラブ連合会	200,000円
・嘉手納町障がい福祉協会	210,000円
・嘉手納町母子寡婦福祉会	300,000円
・嘉手納町精神療養者家族会	200,000円
・嘉手納町民生委員児童委員協議会	300,000円

(3) 福祉団体合同新年会第30回「初春の集い」の開催

日時：平成27年1月24日（土） 午後12時

場所：嘉手納町中央公民館

参加者：約180名

内容：各団体等からの余興、お楽しみ抽選会など

(4) 福祉団体連絡会議

日時：平成26年12月9日（火） 午後4時30分

場所：総合福祉センター4階遊戯室

議題：第29回「初春の集い」決算報告について

第30回「初春の集い」について

参加団体：6団体

(5) 生きがいデイサービス交流会の開催

日時：平成26年11月6日（木） 午前11時

場所：中央公民館ホール

内 容：(西浜・西・南) 区生きがいデイサービス、うちなーぐち発表、
 魅川憲一郎ものまね歌謡ショーなど

参加者：

	東 区	中央区	北 区	南 区	西 区	西浜区	来賓等	合 計
利用者	18	21	23	17	15	15	—	109
協力員	17	14	20	17	19	22	18	127
計	35	35	43	34	34	37	18	236

(6) 心配ごと相談所の運営

町民の日常生活上のあらゆる相談に対応し、適切な助言・援助を行い町民の福祉の向上を図った。

開設日：毎週金曜日 13時～17時

場 所：総合福祉センター4階相談室

相談員：6名、開設日：52日、相談利用者数：19名、相談件数：20件

◇相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生 計	7	家 族	2	その他	1
財 産	5	児童福祉・母子保健	1		
住 宅	2	離 婚	2		

(7) 広報啓発活動

社協広報誌の発行、町広報等への掲載を通して町民へ社協活動のPRを図った。またインターネットを活用し、新たな町民へのPR方法を構築した。

◇社協だよりの発行(7月・11月・3月：年3回)

◇町広報誌(12回)

◇嘉手納町社協webサイトの運営

- ・訪問数6,004件(前年3,397件)
- ・ページビュー15,921件(前年11,724件)
- ・更新数(お知らせ35件、ブログ18件)

(8) 赤い羽根共同募金運動

社協の福祉事業の財源となる赤い羽根共同募金運動の募金活動を自治会、民生・児童委員の協力のもと実施した。

期 間：平成26年10月1日～12月31日

募金内容：戸別募金、職域募金、法人募金、個人大口募金、学校募金



◇募金内訳(3,362件・3,573,928円)

募金別	法人募金	職域募金	戸別募金	個人大口募金	学校募金	その他
金額	570,000	490,954	1,572,500	684,148	175,740	80,586

(件数)	(41)	(36)	(3,145)	(132)	(4)	(4)
------	------	------	---------	-------	-----	-----

(配分比率：A 配分－833,000 円・B 配分－2,740,928 円)

(9) 歳末たすけあい募金運動

歳末において募金活動を実施し、困窮世帯への義援金の支給と一人暮らし高齢者への物品の支給を通して、歳末におけるたすけあい運動を地域の協力のもと実施した。

期 間：平成26年12月1日～12月31日

募金内容：戸別募金、職域募金

支給総額：義援金・物品 725,133 円



◇募金内訳 (3,102 件・965,713 円)

募金別	戸別募金	職域募金	法人募金	個人
金額	616,400	316,663	30,000	2,650
(件数)	(3,082)	(18)	(1)	(1)

◇配分〔義援金 (672,000 円、45 世帯)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
金額	98,000	64,000	102,000	148,000	168,000	92,000
世帯数	7	5	6	10	12	5

◇配分〔物品支給 (米・53,133 円・34 件)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
金額	6,248	7,810	12,496	7,810	1,587	17,182
件数	4	5	8	5	1	11

(10) 福祉バスの運行

町内各種福祉団体等を中心に、福祉バスの運行を実施し活動支援を行った。

利用団体	利用回数 (前年)	人数 (前年)	利用団体	利用回数 (前年)	人数 (前年)
学校教育関係	14	649	農業産業関係団体	5	96
	(20)	(720)		(3)	(54)
福祉団体	62	1,886	その他公的団体	7	166
	(97)	(2,498)		(8)	(202)

行政関係	15 (10)	971 (228)	町内各種団体	31 (21)	632 (450)
ボランティア団体	3 (2)	65 (40)	合計	137 (161)	4,465 (4,192)

(11) 暮らし安心サポート事業

■かでな安心キット事業（緊急医療情報キット）

緊急時などに万一の場合に備えて「かでな安心キット」を無料配布する事業。救急時のスムーズな対応が出来るように、また安心キット設置業務により地域のニーズの掘り起こし、必要な情報共有を継続して行っていく中、次のステップへの基礎固めを行った。

区	申請	終了	設置数
東区	2	3	35
中央区	24	2	51
北区	4	1	40
南区	1	4	50
西区	1	1	33
西浜区	5	2	28
合計	37	13	237

■総合相談事業

すべての地域住民が身近なところで必要な支援を受け、自分たちの思いや希望を大切にしながら、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう対応した。

※今後、かでな安心キット事業及び総合相談事業は、CSW 事業へ移行

(12) 地域包括ケア推進協議会（高齢部会）への参加

地域で安心して生活できるよう支援し、自立と社会参加を図るため、保健、医療、福祉、教育、就労等各種サービスの提供について包括的に調整し地域ネットワークを構築することを目的に設置されている嘉手納町地域包括ケア推進協議会へ協力を行う。

◇高齢部会への参加：3回

◇高齢部会幹事会への参加：3回

(13) 嘉手納町障がい福祉事業所連絡会の開催

障がいのある方が地域で豊かに住み続けられる仕組み創ることを目的とした連絡会を町内事業所と共同で実施し、障がい福祉からのネットワーク構築等を行う。

◇連絡会の開催：8回

(14) 食料支援事業

生活困窮者への支援として社協から食料支援を行う。またそのための食料寄付を町内を中心に受付、平成26年度においては町内ですべて対応が可能となった。

◇食料支援の実施回数：13回（前年度18回）

（1回の支給は約10日分・再度の支給は1ヶ月後を目安とする。）

◇食料寄付の受付：26回（前年度32回）

（社協にて随時食料寄付を受付、町内の食料支援、フードバンクへの寄付を行う。）

2. 福祉活動推進事業

(1) 児童・青少年福祉事業

児童の健全育成を目的として、比謝川鯉のぼりフェスタを開催し、200匹余の鯉のぼりを掲揚、児童の健全育成と児童福祉週間の啓蒙を図った。

■第20回比謝川鯉のぼりフェスタ

テーマ：小さな夢・デッカイ夢・みんなで育もう・かでなっ子の未来

日時：平成26年4月27日（日）

場所：総合福祉センター周辺

内容：鯉のぼり掲揚（掲揚期間：4月27日～5月6日）

3M・4M・8M鯉のぼり、約200匹を掲揚

ちびっこのど自慢大会、保育所・幼稚園児によるステージショー、

ビンゴ大会、ミニどうぶつ園、ストリートダンスショー他

■児童福祉週間広報活動及びポスター掲示

テーマ：そのいっぽ みらいにつづく ゆめのみち

日時：平成26年4月27日（日）

広報方法：

・社協、民生・児童委員において児童福祉週間PRポケットティッシュを鯉のぼりフェスタイベント当日に2,000個配布する。

・ポスター掲示（官公署など町内30箇所に掲示）

■制服リサイクル事業

町内の小・中・高校の不要になった制服を寄贈していただき、必要としている方へ無償で提供を行うことにより、制服のリサイクルを図る。

寄贈件数：14件（前年11件）

提供件数：27件（前年32件）

(2) 老人福祉事業

在宅の高齢者や一人暮らし老人等が、要介護状態にならないための生きがい活動支援や食事サービスを提供することにより、安否の確認や高齢者の自立と生活の質の向上を目的に実施した。

■給食サービス事業（ふれあい型）

実施日：毎週木曜日

実施回数：46回

年間実施回数：1,894個（平均配食数41個）

契約数：新規契約15件・契約終了13件

利用者状況

区別	東 区	中央区	北 区	南 区	西区	西浜区	合 計
登録者	13	10	8	10	3	7	51
利用者	12	6	3	9	3	7	40
休止	1	4	5	1	0	0	11

※毎日型給食サービス（食の自立支援事業）については、在宅福祉サービスに記載

■嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン（社協サロン）

制度や事業の狭間にあり、閉じこもりがちな高齢者の方々を対象に、新たな社会参加の場を提供し、仲間づくりの場、孤立感の解消、地域の見守り、閉じこもりの防止、介護予防、健康づくりを目的して実施する。

実施日：毎月第1月曜日

対象者：114名（前年度83名）

ボランティア：83名（前年度71名）

■老人福祉週間ポスターの掲示

老人福祉週間の啓発活動のため、ポスターを町内17箇所に掲示した。

(3) 障がい児・者福祉事業

■ふれあいリトミック

音楽療育(リトミック)を通して、発達気になる（障がいのある）子どもたちの心身の発達支援を目的として開催する。

【第9回】

日 時：平成26年7月19日（土） 参加対象児童：10名

【第10回】

日 時：平成27年2月7日（土） 参加対象児童：12名

■発達障がい講演会

平成23年度から継続実施している、発達障がい関連の講演会については、平成26年度においては、一般町民、保育士、学校サポーター等を対象に下記講演会を実施する

講 師：NPO法人えじそんくらぶ代表 高山恵子氏

日 時：平成26年7月27日（日）

内 容：しからずにすむ 子育てのヒントを考える

参加人数：25名

■親子交流事業の実施

嘉手納町在住の障がい児・者そしてその保護者の交流を図るべく、嘉手納町障がい福祉協会保護者部、嘉手納町福祉課、嘉手納町社会福祉協議会（わくわくクラブあすなろ）の共催にて親子交流事業を実施する。

日 時：平成26年11月30日（日）10時～12時

場 所：嘉手納町総合福祉センター3階

内 容：ビックアートイベント（クーピーアートへの招待状）

参加人数：13世帯

(4) 母子・父子福祉事業

■嘉手納町母子寡婦福祉会・NPO運営支援

NPO 法人嘉手納町母子寡婦福祉会が継続安定した運営が行えるよう、必要に応じた支援等を行う。

3. 社会福祉施設（福祉サービス事業者）支援協働機能

(1) 嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営（受託事業）

障がい者の自立支援と社会参加を促進する目的で、町の受託事業として地域活動支援センターを運営した。

開設日：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

定員：35名

利用登録者：33名（平成27年3月31日現在）

場所：総合福祉センター1階

開設日数：243日（前年245日）

延利用数：4,730名（前年4,928名）

指導員数：7名

作業内容：受託事業－福祉センター清掃作業、ペットボトル選別作業

授産事業－液体洗剤作業、手作り石鹸作り、手工芸

その他作業－回収（アルミ缶、ビン）

生活訓練－調理実習、買い物実習、施設見学、交流会

レク活動－ボウリング、グラウンドゴルフ、スカットボール、カラオケ

行事－クリスマス会、ていんがーら祭など

余暇活動－ハイビスカス太鼓（和太鼓）、大正琴、ゆんたく会など

その他－あじさいサークル（主に精神障がい者対象・週1回）

相談業務

4. ボランティアセンター（ボランティア活動支援）

ボランティアセンターを中心としたボランティアの養成と育成、また活動推進を目的として下記の事業を実施した。

(1) 福祉教育の振興

■福祉教育協力校

将来を担う小・中・高校生を対象に、社会福祉に対する自主研究と体験学習の機会をとおして、正しい福祉思想の普及を図るとともに、「思いやりの心」を培い、地域社会への啓発を促し誰もが住みよい「福祉のまちづくり」の実現に向けて事業を実施した。

協力校：屋良小学校

嘉手納小学校

嘉手納中学校

嘉手納高校

指定期間：1年

助成金額：（ベーシックコース3万円、チャレンジコース50,000円より選択）

■小学校ボランティアサマースクール

社会福祉への関心を高め、障がいの方々への「いたわりの心」「思いやりの心」を育み、地域福祉の担い手としてボランティアの活動支援体制づくりと福祉教育の充実を図ることを目的に実施した。

日 時：平成26年8月14日（木）

場 所：嘉手納町総合福祉センター

内 容：ふれあい型給食サービスボランティア体験

参加者：小学生20名（屋良小学校10名・嘉手納小学校10名）

■いもっ子サマースクール（宿泊研修会・読谷村社協共催）

地域福祉推進の主人公は中・高校生を含めた「地域住民」である。そして地域福祉を担う人材を育成するためには地域の様々な課題に気づき、学ぶプロセスが必要となる。今年度のいもっ子サマースクールでは、障がい者の就労や居場所といった様々な社会参加の機会について学び、障がい者への理解を深め、地域福祉を担う人材の輪を広げることを目的に実施する。

日 時：平成26年8月11日～13日（1泊3日）

場 所：嘉手納町総合福祉センター

内 容：講話「障がい者の社会参加と働くことのすばらしさ」

講師：渡慶次憲氏（ジョブきらめき）

施設実習先

- ・元気サポートウェルよみたん・就労サポートe-ライン
- ・就労支援センターういず・ジョブきらめき
- ・地域活動支援センターていんがーら

参加者：49名（嘉手納町19名・読谷村29名）

(2) 学校・一般団体・企業への体験学習・研修への支援

■嘉手納高等学校・福祉保育系列講師派遣

日 時：平成26年12月16日（火）

平成26年12月17日（水）

平成26年12月24日（水）

場 所：嘉手納町総合福祉センター

内 容：施設見学・社協の概要説明、社会福祉士について

参加者：総合学科2年生47名

■屋良小学校 総合的な学習の時間（福祉）体験学習

日 時：平成26年9月29日（月）、10月1日（水）

場 所：屋良小学校

内 容：高齢者疑似体験

対象者：屋良小学校4年生50名

■嘉手納小学校 福祉講演会

日 時：平成26年9月30日（火）

場 所：嘉手納小学校体育館

内 容：車いすサッカーについて（講師補助）

対象者：嘉手納小学校全校児童623名

■嘉手納中学校 日曜学校

日 時：平成26年9月7日（日）
場 所：嘉手納小学校体育館
内 容：車いすサッカーについて（講師補助）
対象者：嘉手納中学生20名

(3) ボランティア支援事業

■三町村（読谷村・嘉手納町・北谷町）登録手話通訳現任研修
（地域生活支援事業参照）

■声のお便りサービス（地域生活支援事業参照）

■ボランティア広報誌

ボランティアや関係機関に対して町内の様々なボランティアに関する情報を提供することによりボランティア活動を支援し、ボランティア活動の広がりを図る事を目的とする。

発行回数：6回（奇数月にて発行）

■ボランティア養成講座

誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりの要となるボランティアの発掘・養成を図ることを目的に実施する。

日 時：平成27年1月31日（土）10時～12時

内 容；「嘉手納町のボランティアについて知ろう、語ろう」

参加人数：25名

■ボランティア感謝の集い

町内で活動するボランティアの情報交換・集いの場として、また相互の親睦を図ることを目的に実施した。

日 時：平成27年3月7日（土）午前9時00分～正午

場 所：嘉手納兼久体育館

内 容：スカットボール

参加者：65名（ボランティア、福祉団体会員、社協役職員）

■ボランティア保険への加入促進

ボランティアが安心して活動できるよう、ボランティア保険への加入促進と掛金を負担した。

◇ボランティア活動保険 221名

◇ボランティア行事保険 153名（5、677名）

◇送迎サービス保証 3件（25名）

■24時間テレビキャンペーン

日 時：平成26年8月31日（日）

場 所：ネーブルかでな

協力者：嘉手納中学校12名・嘉手納高校10名

■一人暮らし老人宅清掃活動

◇日 時：平成26年8月5日（火）

対象者：高齢者・障がい者宅5ヶ所

ボランティア：嘉手納中学校10名、嘉手納高校10名

◇日時：平成26年12月26日（金）

対象者：高齢者・障がい者宅5ヶ所

ボランティア：嘉手納高校10名・嘉手納中学校12名

(4) ボランティア団体助成事業

町内で活動するボランティア団体へ活動資金を助成し活動を支援した。

◇助成団体

- ・手話サークルかでな 50,000円
- ・リーディングサービスあいあい 30,000円
- ・手話サークルノビルの会 25,000円

(5) ボランティア活動拠点整備

■ボランティアセンター（利用回数123回・利用延人数428名）

■ボランティア（個人・団体）登録及び斡旋

登録状況：ボランティア団体登録数 22団体（543名）

個人ボランティア登録数 5名

短期ボランティア登録数 137名

■福祉教材等の貸出

- 高齢者疑似体験セット 3回
- 白杖 3回
- 車イス 3回

Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

1. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者や知的・精神障害者の方の福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類の預かりを行う事業を実施。

【実施主体は沖縄県社協であり、沖縄市社協（基幹的社協）が中部地区を担当】

◇生活支援員－2名（活動者数2名）

◇利用者－3名（知的1名、精神障害者1名、その他1名）

2. 生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進など安定した生活が送れるようにする事を目的とする。

相談件数 20件（前年16件）

貸付件数 3件：1、240,000円（前年2件：663,000円）

（内訳）教育支援資金 2件（534,000円・550,000円）

総合支援資金 1件 (156,000円)

IV. 在宅福祉サービス部門

1. 食の自立支援事業（毎日型給食サービス・町受託事業）

日常生活に支障のある在宅高齢者に対し、給食サービスを通して食生活の改善と健康増進を図るとともに、安否確認など高齢者の自立と質の良い生活が送れるよう支援した

◇実施日：363日 ◇配達員：1日2名（登録4名） ◇調理：嘉手納町母子会

◇調理場所：オレンジキッチン（防衛局1階）

◇料金：400円（内個人負担250円）

◇配食状況：年間－8、222食（前年9、356食）

◇契約者数：新規契約19名・契約終了20名

◇利用者状況

平成27年3月末現在

区	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
登録者数	10	19	10	13	4	10	66
利用者数	6	14	9	12	2	8	51
休止	4	5	1	1	2	2	15

2. 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業（町受託事業）

各区を単位としてコミュニティセンターを拠点に在宅の高齢者や身体障害者などの要援護者に対し、健康で生きがいのある生活づくりができるよう、民生委員、自治会、ボランティア、関係機関の協力を得て実施した。

内容：健康チェック、レク活動（踊り、カラオケ、ゲームなど）、子ども達との交流会、野外活動、昼食など、各区ごとに毎回内容を工夫し事業を実施した。

◇助成金：435,000円×6地区＝2,610,000円

◇各區別実施日数及び利用者延べ人数等

推進地区	開催日	利用延べ人数	協力員延べ人数
東区がんじゅう会	毎月第2水曜日・第4金曜日	386名	365名
中央区あしびなあ	毎月第2月曜日・第4月曜日	605名	285名
北区百の会	毎月第2木曜日・第4木曜日	464名	298名
南区かりゆし会	毎月第2水曜日・第4木曜日	338名	303名
西区ゆんたの会	毎月第3水曜日・第4水曜日	380名	381名
西浜区ことぶきの会	毎月第1火曜日・第3火曜日	313名	328名
計		2,486名	1,960名

3. 地域生活支援事業（町受託事業）

障がい者がその有する能力及び適正に応じて自立した日常生活又は社会生活を送るために必要なサービスや情報を提供し、障がい者の自立と社会参加を支援した。

(1) 福祉機器リサイクル事業

家庭で不用になった福祉機器を譲り受け、それらを必要とする身体障がい者等に貸付し

日常生活の利便性を高める事を目的として実施した。—26年度実績なし

(2) 三町村（北谷・読谷・嘉手納）手話奉仕員養成講座（基礎課程）

聴覚障がい者が社会参加する上でコミュニケーションを支援する奉仕員を養成する講座で、手話で日常生活を行うのに必要な表現技術を習得することを目的とする。

期 間：平成27年2月23日（月）～平成27年3月25日（水）【計7回】

会 場：嘉手納町総合福祉センター3階会議室

対象者：三町村の登録している手話通訳者及び手話奉仕員58名（総数）

協力者：聴覚部会30名（総数）

(3) 声の広報等発行事業

毎月2回、ボランティアの朗読によりカセットテープを録音し、「声のおたより」として町内の視覚障がい者の方々へ発送している。

実施状況 ◇対象者—8名

◇発行数—年18回発行（年167本）

◇内容—町広報誌、新聞記事、その他

◇朗読ボランティア：リーディングサービスあいあい 7名

◇郵送の方法—嘉手納郵便局の協力による無料郵送

(4) スマイル号（スロープ付車輛）の貸付事業

スマイル号の貸出しによる在宅の療養者（車いす利用者）の外出時の便宜を図り、介護者の負担軽減と福祉の向上を図った。

◇貸付状況（利用料—無料）

利用項目	高齢者	障害者	その他	合 計
利用回数	48回	4回	8回	60回
（前年）	（70回）	（8回）	（4回）	（82回）

(5) 介護用品貸与事業

在宅で療養する方へ車イスの貸出しを行い、在宅介護への支援と介護者の負担軽減を図った。

貸与件数：38件（前年56件）

4. 放課後等デイサービス事業所（わくわくクラブあすなろ）の運営

学校通学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを目的に実施する。

◇職 員：5名（児童発達支援事業と兼務）

◇登録児童：15名

◇運営日数：241日

◇利用実績：延べ利用人数 1,610名（前年1,250名）

5. 児童発達支援事業所（わくわくクラブあすなろ）の運営（新規事業）

未就学児を対象とした事業であり、基礎的な生活習慣、小集団での過ごし、コミュニケーション能力の向上等を目指すために実施する。

◇職員：5名（放課後等デイサービス事業と兼務）

◇登録児童：6名

◇運営日数：241日

◇利用実績：延べ利用人数 208名

6. 日中一時支援事業の運営（わくわくクラブあすなろ）

障がい児の家族の就労支援、および日常的に介護している家族の一時的な休息などを目的として、障がい児の日中活動の場を確保し、預かりのサービスを目的に実施する。

◇職員：2名

◇登録児童：8名

◇開所日数：241日

◇利用実績：延べ利用人数 36名（前年120名）

※上記三事業を多機能型として運営し、町内唯一の障害児施設として、町内のニーズに対応出来る体制づくりを構築した。

※児童発達支援事業、日中一時支援事業においては、町内の利用ニーズに応えるために実施しており、単独の事業としては採算が合うものでもないため、放課後等デイサービス事業と併せて採算ベースに乗せている。